

APMoA Project, ARCH vol. 23 BANDAI Yosuke
万代洋輔

Digitize memory with 5



私たちの生活の大半が、現在、デジタル技術によって支えられています。写真技術もその一つで、写真の多くがデジタルデータとなり、身体を離れた外部メディアにて保管・流通されています。

一方、デジタル (digital) の語源はラテン語の指 (digitus) にあり、ディジット (digit) は指や指幅を意味するそうです。デジタル概念の古層に指という原初的な身体の断片が潜んでいるのは驚くべきことです。

万代洋輔は時代ごとに異なるメディアの中から、これら倒錯した身体感覚や時制、人々の欲求を抽出します。そして彼は、それら複数のメディアを現実空間に注意深く配置し、綺麗に整って見える私たちのメディア環境、その表層の下に広がる謎めいた深淵を覗きこむよう促します。

万代洋輔 (ばんだい ようすけ)

1980年 東京都に生まれる。

東京にて制作、活動。

開催概要

会 期： 2017年10月6日（金）—11月19日（日）

会 場： 愛知県美術館 展示室6ほか

開館時間： 10:00 - 18:00 金曜日は20:00まで（入館は閉館30分前まで）

休 館 日： 毎週月曜日・10月10日（火）（ただし10月9日[月・祝]は開館）

観 覧 料： 一般500（400）円／高校・大学生300（240）円／中学生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体料金です。

※上記料金で、本展およびコレクション展の展示をご覧いただけます。

※下記に該当する方は無料です。

1. 学校行事として来館する高校生および引率者。
2. 「身体障害者手帳」、「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」のいずれかをお持ちの方。また、その手帳に「第1種」または「1級」と記載のある方に付き添われる方1名。（美術館チケット売場で手帳をお示しになり、付き添いの方はお申し出ください。）

企画 中村史子（愛知県美術館 学芸員）

協力 TARO NASU

アーティスト・トーク （作家による展示説明会）

日時 2017年11月19日（日） 10:30 - 12:00

会場 愛知芸術文化センター12階 アートスペースE・F

※申込み不要、チケットをお持ちの上、会場にお集まりください。

同時開催企画展 「長沢芦雪展」

掲載画像キャプション：

万代洋輔《広報用画像》2017年 ©Yosuke Bandai

広報掲載に関する問合せ先

ご掲載記事について、日時・会場・電話番号などの基本情報確認のため、ゲラ刷りを次までFAX もしくはメールでお送りいただきますようお願い致します。

広報担当：白井 FAX: 052-971-5604 TEL: 052-971-5511(代) email: art11@aac.pref.aichi.jp

記事等には、本展の問合せ先として以下をご掲載ください。

愛知県美術館[愛知芸術文化センター10階]

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 TEL: 052-971-5511(代) FAX: 052-971-5604

ウェブサイト <http://www-art.aac.pref.aichi.jp/>

記事作成に関するお願い

画像(図版)をご使用の際は、「広報用画像用キャプション」内の情報を必ずご明記ください。

開館中に展覧会会場を写真撮影される場合、フラッシュを伴う撮影はご遠慮いただきますようお願い致します。

フラッシュによる撮影をご希望の方は、展覧会一般公開前日の内覧会の際か、休館日、もしくは閉館時間にお問い合わせ致します。

APMoA Project, ARCH とは、作家と愛知県美術館の学芸員との協同によって作られる展覧会です。作家の表現活動をサポートし、作家、美術館、鑑賞者の架け橋となることができれば、という思いを込めて、このプロジェクトを ARCH(アーチ)と名付けました。愛知県美術館の学芸員が、いま当館で紹介するにふさわしい作家を選び、企画展の会期に合わせてご紹介します。

※APMoA は Aichi Prefectural Museum of Art の略称です。